

## 当院にてマダニ咬傷でご加療された方へ

この研究はマダニ咬傷により発生する感染症やアレルギー反応についての調査を行う研究です。マダニ咬傷で加療された方について、診療情報や検査検体の残余分を提供いただき、解析します。新たに研究に参加される皆様には、研究者から説明を受け同意書に署名をして頂きますが、過去に加療なされた方につきましては、診療情報や保存された残余検体を研究に利用させていただきますが、ご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合には下記の研究事務局までご連絡ください。

### 【研究課題】

マダニ媒介感染症等に対する病原微生物の解析とその特異抗体保有率の検証とマダニ刺咬後のアレルギー反応の臨床的検討

### 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示す通りです。

研究機関 山口県立総合医療センター

研究責任者 院長 武藤正彦

### 【共同研究機関】

国立感染症研究所獣医科学部・ウイルス一部

### 【研究期間】

研究期間は当院倫理委員会での承認後から2026年3月31日までを予定しております。

### 【対象となる方】

マダニ咬傷を受けられた方

### 【研究の意義】

マダニ咬傷によるウイルス感染症の病原体、またその病態生理の解明に有益と考えられます。さらに、マダニ咬傷に伴って続発してくるアレルギー反応の解明にも寄与します。

### 【研究の目的】

本研究はマダニ咬傷を受けられた方の情報と残余検体を収集して解析を行うことで、マダニ咬傷によるウイルス感染症の新規病原体の探索とその病態生理及び咬傷に続発してくるアレルギー反応の病態を解明することを目的としています。

### 【研究の方法】

マダニ咬傷を受けられた患者さんの診療情報（年齢、性別、発症日、診断日、症状、血液検査所見、などが含まれます）を収集しますが、個人を特定できるような内容は含まれません。また、血液検査の残余検体（検査後に残ったもの）を研究に利用してウイルス学的検査などを行います。

**【個人情報の保護】**

この研究に関わって収集される試料や情報は、外部に漏えいすることのないよう慎重に取り扱われます。この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は 2026 年 3 月 31 日までに下記の研究事務局までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合にはご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は個人を特定出来ない形で学会等において発表されます。収集されたデータは厳重な管理のもと、研究終了後一定期間を経て廃棄されます。

ご意見、ご質問等がございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

2022 年 1 月

**【問い合わせ先：研究事務局】**

研究責任者：院長 武藤 正彦

〒747-8511 山口県防府市大字大崎 10077

山口県立総合医療センター

Tel: 0835-22-4411 (代表) Fax: 0835-38-2210